

染色体外部精度管理の実施について

2019年8月2日
日本染色体遺伝子検査学会
外部精度管理委員会

日本染色体遺伝子検査学会では、医療法等の改正で指摘された遺伝子染色体関連検査の外部精度管理の実践を重視し、染色体検査の外部精度管理を年1回実施いたします。

以下の要項にて実施いたしますが、今年度は運用の検討を含めて実施する事とし、受審料は無料とします。

第1回染色体外部精度管理受審要項

I 受審受付期間：2019年8月12日（月）～8月23日（金）

II 受審料：来年度以降10,000円予定（ただし、今回は無料とします）

III 内容

審査項目：先天性染色体異常および造血器腫瘍のG分染について、施設で実施している項目を選択し、応募ください。

9月14日までに受審施設宛てに郵送にて、分裂中期画像1枚と参照画像1枚を送付します。

解答内容：分裂中期画像について、**核板**を作成し**核型**を記載し返送ください。なお、核型において切断点の許容範囲を±2バンド以内とします。

解答期間：2019年9月16日（月）～9月30日（月）（当日消印有効、締め切り厳守）

審査報告内容：1. 外部精度管理評価報告書

委員会で合意した核型と施設から解答された核型を照合し正解を設定し、正解から乖離した解答について、解説を添付します。

2. 外部精度管理受審証明書

外部精度管理報告会：学術集会において報告いたします。

IV 受審の申請

添付の「受審申請書」に必要事項を記入し、外部精度管理事務局へメールに添付し申請ください。

V 連絡先

日本染色体遺伝子検査学会 外部精度管理事務局
国際医療福祉大学成田キャンパス 成田保健医療学部医学検査学科
〒286-8686 千葉県成田市公津の杜4-3
大星 航